

第36回横浜マリノールカップ女子Cゾーン決勝 8月2日

中山ジュニアバスケットボールクラブ 26 VS 34 横浜市南部ミニバスケットボール連盟選抜

1Q

両チームディフェンスはマンツーマンで始まる、最初の得点は中山#12のドライブインが決まる。南部選抜も#15のローポストからのジャンプショットで入れ返す。その後中山は#4のゴール下のリバウンドショット、#14の右45度からのミドルショット、#12のリバウンドショットで得点。一方南部選抜は#17が右0度からミドルショットやリバウンドからショットを決め8得点と活躍する。結果(8:10)と南部選抜の2点リードで第1Q終了。

2Q

開始早々中山#5のドライブインが決まり同点となる。その後両チームとも緊張しているのか、なかなか得点につながらない。南部選抜は#16のゴール下のショットはバスカンとなりフリースローも決める、さらに#12が速攻からレイアップに持ち込むがディフェンスのファールでフリースローとなり1得点。中山#6が右45度からのドライブインでスクープショットを決める。第2Qはロースコアながらイーブンの(12:14)で終了。

3Q

後半になりベストメンバーとなった中山#6得意のドライブイン、#4のゴール下、#7のミドルショット、#4のパスカットからのパスを受けて速攻などフリースローも含めて9得点。対する南部選抜#11が速攻からのパスを受けてゴール下でショット、#10の0度からのジャンプショット、#8右0度からミドルショット、#10速攻からレイアップショット、最後に#4がゴール下で得点し、合計10得点。第3Qもほぼイーブンで(21:24) 南部選抜がわずかにリード。

4Q

ディフェンスは両チームともマンツーマンでよく頑張っている。序盤 中山#4のゴール下の得点から始まり、#7左45度ゴール下への合わせでファールをもらう、フリースローで1点 南部選抜のエンドスローインからのパスミスからノーマークのイージーショット (26:28)と追い上げる。南部選抜は#10が落ち着いてドライブからストップジャンプショット、トップからドライブインでレイアップショット、#17ドライブイン、さらに#10の右45度からのミドルショットで(26:32)と連続得点。残り36秒 たまらず中山タイムアウト、しかし#10のドライブインを止められず、(26:34)と点差が開いたところでゲーム終了となる。

協力／横浜市南部ミニバスケットボール連盟技術委員会

